担当看護師

20 日 患者本人/家族または代理人 術当日 急性期 回復期 退院日 術前 入院2日目( / ) 入院1日目(/) 入院3日目( / ) 入院4日目( / ) 入院5日目(/) 入院/術前まで 術前 術後 術後1日目 術後2日目 術後3日目~退院 朝点滴を終了します 薬によっては内服できない 手術時間に合わせて点滴を 点滴を持続的に行います 退院時痛み止めが足りない場合 場合がありますので、普段 開始 します 痛みが強い時は痛み止めを使用し 痛み止めの内服薬をお渡し は追加でお渡しします 投薬 飲まれているお薬(常用薬) します ます 注射 をお知らせください 持参薬は医師の許可が出て から開始します 手術のための準備をします 弾性ストッキングをはきます ・心電図モニターをつけています ・歩行を確認できたら弾性 ・お臍のテープをはがします ・必要時体の毛を剃ります 酸素マスクをつけます ストッキングを脱ぎます お臍をきれいにします →2時間後に問題がなければ外します 看護計画 指示 爪を切ってください 創部は透明フィルムで保護してあり 処置・マニキュア、ジェルネイル ます #4 転倒・転落の危険性 を全て落としてください お腹に管が入る場合があります 歩く練習をしましょう 看護計画 採血、レントゲンがあります 検査 #1 入院・手術に関連する ・病棟内自由です ベッド上で安静にしていてください 院内は自由です、 不安 横向きになることはできます 徐々に行動範囲を広げて行きましょう 分からない事不安な事が ・帰室して2時間後からトイレ歩行のみ ・制限はありませんが、外出・外泊は許可が必要です あれば伝えてください できます 安静 看護計画 初めてトイレに行く時は、 度 看護師を呼んでください #3 疼痛コントロール 痛いときは伝えてください 看護計画 ・夜9時以降飲んだり食べた 飲んだり食べたりできません 食事を開始します ・治療食の方は栄養士より栄養指導があります #2 術後合併症の予防 りできません 状況により6階のレストランにてお食事を 栄養 異常の早期発見に努めます していただきます お臍をきれいにした後 朝はいつものように洗面を シャワー浴ができます シャワー浴をします してください シャワー室は10~18時の間 手術着に着替えます 清潔 にご利用ください 入れ歯、指輪、時計、コンタク トレンズ、眼鏡、ヘアピンなど 外しておいてください ・手術前1週間は禁煙をしま ご家族は手術前までにご来院 腹腔鏡手術の影響で肩こり ・状態が落ち着いたら退院可能 ください しょう や頭痛の症状が出ることも です 説明 ・入院、手術に必要なものを ありますが、一時的なもの 医師と相談して退院日を 準備しましょう なので心配ありません 決めましょう 指導 ・手術同意書、入院時書類を 看護計画 提出してください #5 退院後の生活に対する不安 1日1回検温を行います ・術後2時間は15分~1時間おきに 検温を行います ・腹部の観察を行います 検温を行います 退院までにわからないことを一緒に解決していきましょう 観察 ・創部の観察を行います